

# 駒林小 学校便り

令和3年度  
11月号  
10月29日発行

DO MY BEST ～駒林小の心へ～

校長 西尾武泰

校庭の木々も色づき始め、深まりゆく秋を感じる頃となりました。中庭にある花壇では子どもたちのことを大切に思うボランティアさんたちによる飾りつけがされています。校内では読書の秋にふさわしく図書ボランティアさんによる読み聞かせも再開しました。校庭では運動会に向けての練習が行われていて、青空の下で活動する子どもたちの様子に嬉しく思います。



分散登校時には教室と家庭とを結んだオンライン授業への多大なるご協力をいただきありがとうございました。そのおかげで

今年度から始まったGIGAスクール構想としてのICT機器の使い方に子どもたちは慣れることも出来ましたし、私たち教職員もスキルアップをすることが出来ました。現場では新たにハイブリッド方式などの試みも行っているところですので、これからは新型コロナウイルスの第6波に備えて、気を抜かずに準備を進めていきたいと考えています。

「学年目標のDO MY BESTで後期もがんばります。」

これは10月11日の後期始業式で6年生代表児童が発表した内容です。始業式は密を避けるため放送室から発信するテレビ放送で行いましたが、その中で6年生代表児童が発表した姿を私は近くで見ているだけでも感動しました。始業式後に職員室に戻りDO MY BESTという学年目標が決まった経緯を6年担任に尋ねたところ、「6年生の話し合いの中で、常に自分のベストを尽くして、それを重ねていくことにより、最高学年としての【駒林の心】を創っていくことにつながると考えました。6年生は学校の中で【駒林の心】を創る立場だから学年目標をDO MY BESTとしてそれを目指すことになりました。」とのことでした。この言葉を聞いて、私はさらに感動するとともに、一方で「このような素晴らしい子どもたちの為に、私たち教職員も常にDO MY BESTできちんと対応していかななくてはいけない。」と心新たに身が引き締まる思いもしました。

学校ではこれから運動会が行われ、後期には授業参観や体験学習、修学旅行なども予定されています。緊急事態宣言が解除されたので、これらの行事も予定通りに実施できることに期待していますが、まだまだ気が抜けない状況です。新型コロナウイルスの第6波への準備と通常の学校生活とのバランスをとりながら、私たちもDO MY BESTで取り組んでいきたいと思っていますので、これからも皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。